

令和 2 年度

推薦・社会人入試問題用紙

小論文

(120 分)

注意事項

- 1 監督員の指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答は、指定された解答用紙に記入すること。
- 3 線の入っていない解答用紙を希望するものは、試験開始前に申し出ること。
- 4 すべての解答用紙の所定の場所に受験番号を記入すること。
- 5 問題用紙は、5 頁まであります。

第1問 次の文章は、数学者の広中平祐氏が「学ぶことと人間の知恵」について書いたものである。これを読んで後の問いに答えなさい。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(広中平祐『学問の発見』佼成出版社、1982年より抜粋、一部改変)

問 1 下線部 (ア) にある「それ」とは何を指すか。本文から 30 字以内で抜き出ささい。

問 2 下線部 (イ) について、著者は人間の脳のみが有する「ゆとり」とは、どのようなものであると考えているか。70 字以内でまとめなさい。

問 3 本文で著者は「知恵」を身につけることの大切さについて述べている。これについて、あなたの考えを 400 字以内で書きなさい。

第 2 問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(秋山愛子『今こそインクルーシブ防災を』毎日新聞、2019年8月8日、東京朝刊、一部改変)

問1 下線部について、著者はどのような人たちを「災害弱者」とみなしているか。30字以内でまとめなさい。

問2 インクルーシブ防災の実践に向けて、あなたはどのようなことに取り組みたいですか。著者の主張を参考にして、あなたの考えを400字以内で書きなさい。